

コラム

抗体はタンパク質上の抗原を立体的に認識することで異物を認識しており、アレルギー反応につながる。タンパク質を変性させることで抗原が立体性を失うと抗体が認識できなくなることを利用し、アレルギー反応を抑えることができる。